

地区名:福島地区 青木町

お宝認定

お祭りを支える地域の活動



「しょっぱいかな？」
「汗かいて来るんだから
味が濃い方がおいしい
わよ！」

外国からのお嫁さんも
地域の方々に教わりながら
つゆづくりをしました。



お神輿の休憩所として、毎年冷たいうどんを振る舞っており、おいしいと評判です。毎年、当番になった組がつゆの仕込みを担当しています。青木町伝統の秘伝のレシピを確認し、味を見ながら「しょっぱいかな？」「汗かいてくるんだし、味濃い方がおいしいわよ」と相談しながら作っていました。つゆは一度煮立てて、外の水場で冷まし、近所のお菓子屋さんの冷蔵庫で寝かせて旨味を出します。300人分のつゆを仕込むという事でなかなかの重労働ですが、力と知恵を出し合って頑張っていました。

お祭り当日は地区の皆さんで協力しながら振る舞います。「今年も青木町のうどん楽しみにしていました！」と3杯も食べる方もいたほど。疲れた体に嬉しいうどんでした。

お祭りは地域の支えやたくさんの方の協力がないと成り立たないものだと改めて感じました。お祭りは地域の伝統やつながりを再確認できる大切な場ですね！冷たいうどん、とてもおいしかったです！



【意味付け】 地域交流、地域貢献、情報交換、学び、伝承、世代交流